



福岡市経済の概況

令和 5 年 9 月
福岡市経済観光文化局

はじめに

「福岡市経済の概況」は、福岡市の経済・産業の動向を把握するため、公的機関や民間調査機関が実施している統計調査等のデータを収集し、とりまとめたものです。

目次

	ページ
1 景気の動向	
（1）全国の景気	2
（2）九州・沖縄の景気	2
（3）福岡県の景気	3
（4）福岡市の景気	4
2 福岡市の経済構造	
（1）市内総生産	6
（2）事業所数・従業者数	9
3 各種統計資料	
（1）雇用動向	13
（2）開業率・廃業率	15
（3）オフィス空室率	15
（4）福岡市商工金融資金	16
（5）企業倒産	16
（6）貿易	17
（7）入込観光客数	18
（8）観光消費額	18
（9）外国人入国者数	19
（10）クルーズ船寄港回数	20
（11）国際会議開催件数	20

1 景気の動向

(1) 全国の景気

内閣府「月例経済報告」 [令和5年8月]

(我が国経済の基調判断)

景気は、緩やかに回復している。

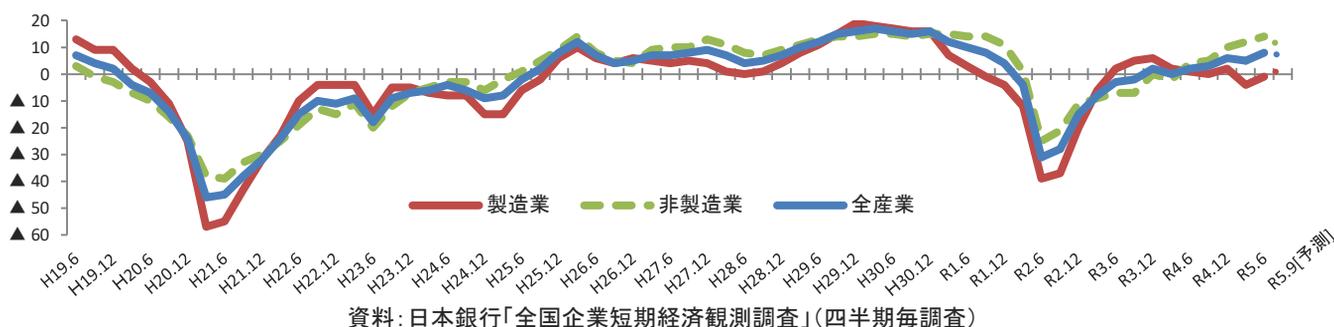
■ 業況判断指数 (DI) (令和5年6月調査) 【図1】

- ・全産業 : 8 (前期+3ポイント)
- ・製造業 : ▲1 (前期+3ポイント)
- ・非製造業 : 14 (前期+2ポイント)

■ 3か月後の先行き見通し

- ・全産業 : 7 (今期-1ポイント)
- ・製造業 : 2 (今期+3ポイント)
- ・非製造業 : 10 (今期-4ポイント)

図1 全国の企業の業況判断指数 (DI) の推移



(2) 九州・沖縄の景気

日本銀行福岡支店「九州・沖縄の金融経済概況」 [令和5年9月]

■ 九州・沖縄の景気は、緩やかに回復している。

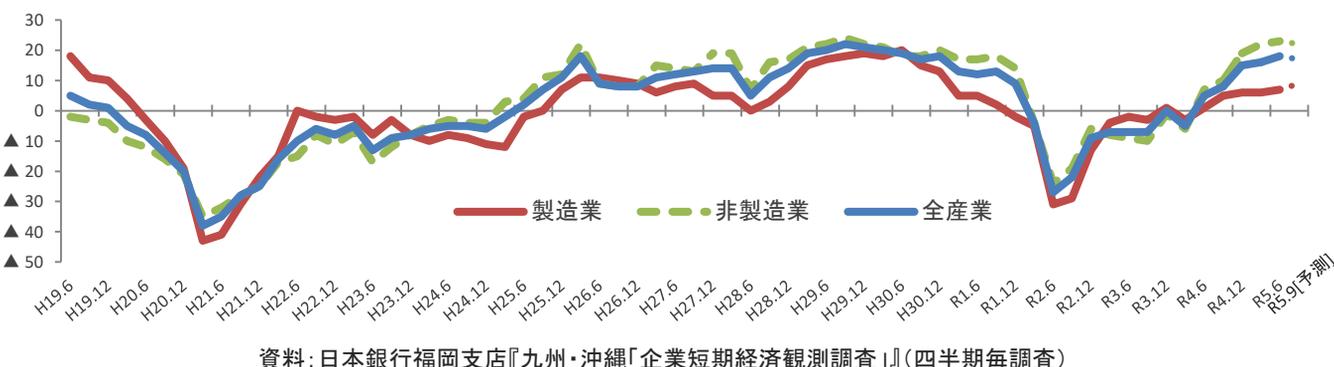
■ 業況判断指数 (DI) (令和5年6月調査) 【図2】

- ・全産業 : 18 (前期+2ポイント)
- ・製造業 : 7 (前期+1ポイント)
- ・非製造業 : 23 (前期+1ポイント)

■ 3か月後の先行き見通し

- ・全産業 : 17 (今期-1ポイント)
- ・製造業 : 9 (今期+2ポイント)
- ・非製造業 : 22 (今期-1ポイント)

図2 九州・沖縄の企業の業況判断指数 (DI) の推移



(3) 福岡県の景気

福岡県「県内経済の動向」 [令和5年8月]

■ 福岡県の景気は、緩やかに持ち直している。

- ・ 生産は、持ち直しの動きがみられる。
- ・ 貿易は、輸出額、輸入額ともに、前年同月を上回っている。
- ・ 令和5年度の設備投資は、前年度を上回る計画となっている。
- ・ 企業の業況判断は、持ち直している。
- ・ 倒産件数は、増加している。
- ・ 消費は、緩やかに回復している。
- ・ 雇用情勢は、改善している。

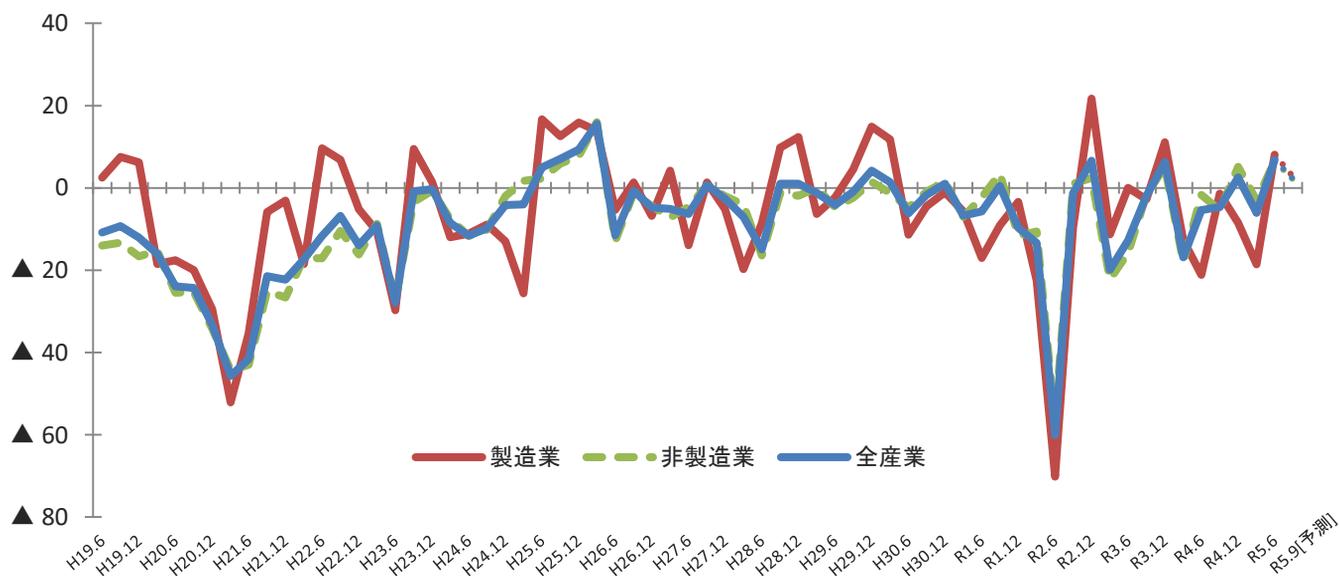
■ 景況判断 (BSI) (令和5年6月調査) 【図3】

- ・ 全産業 : 6.8 (前期+12.8ポイント)
- ・ 製造業 : 8.1 (前期+26.7ポイント)
- ・ 非製造業 : 6.5 (前期+9.6ポイント)

■ 3か月後の先行き見通し

- ・ 全産業 : 2.2 (今期-4.6ポイント)
- ・ 製造業 : 2.7 (今期-5.4ポイント)
- ・ 非製造業 : 2.0 (今期-4.5ポイント)

図3 福岡県の企業の景況判断指数 (BSI) の推移



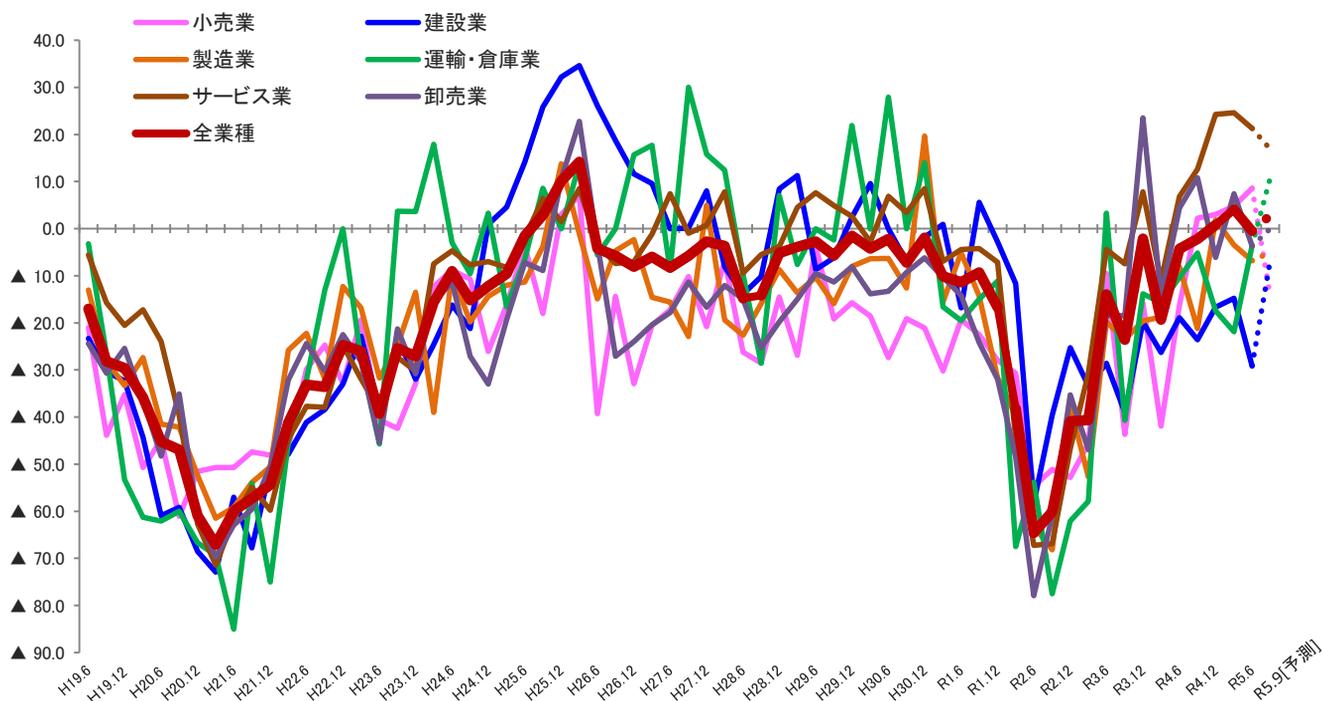
資料: 財務省福岡財務支局「法人企業景気予測調査」(四半期毎調査)

(4) 福岡市の景気

福岡商工会議所「地場企業の経営動向調査」[令和5年7月]

- 地場企業の景況判断指数 (DI値) (令和5年6月調査) 【図4】
 - ・ 全業種平均: ▲0.5 (前期比-4.6ポイント)
- 次期予測
 - ・ 全業種平均: +2.8 (今期比+3.3ポイント)

図4 地場企業の景況判断指数 (DI値) の推移 (業種別)



資料: 福岡商工会議所「地場企業の経営動向調査」(四半期毎発表)
 ※ 調査対象は、福岡商工会議所会員企業

市内事業者の意見

【事業者の現況】※福岡市中小企業振興審議会委員の意見

- 景況感の回復基調にある業種・企業と、経営状況が厳しい業種・企業との格差が生じている状況
- 原材料価格の高騰は落ち着きが見られるものの、依然として高水準で推移している
- コロナ禍からの経済状況回復に伴い、人員過剰の企業が減少する一方で、採用活動を行っても人員が確保できない状況が深刻化している

【事業者の取組み】※令和5年度 中小企業振興に関するアンケート 自由意見

- 価格転嫁は客先との同意があり、このまま進めていきたい (卸売業)
- (人件費等コスト上昇や価格転嫁について) 荷主に対して交渉中 (運輸業)
- 人材確保のための賃上げ、働き方改革、デジタル化を積極的に行っている (飲食業)

2 福岡市の経済構造

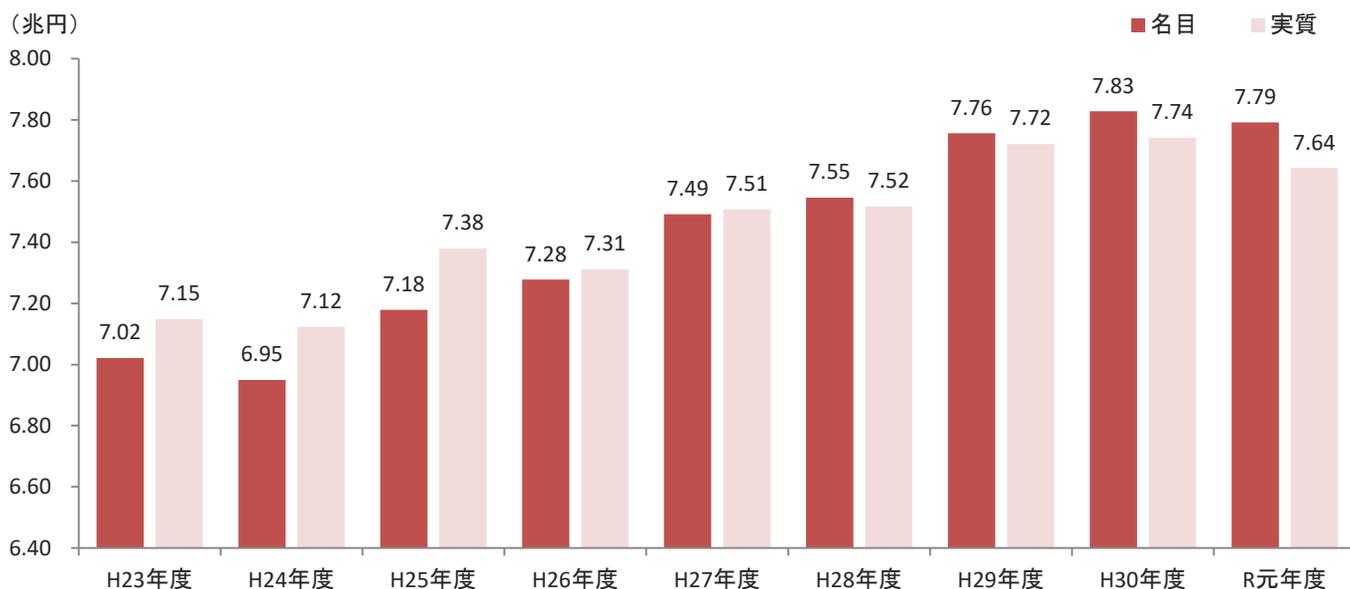
(1) 市内総生産

■ 市内総生産 【図5】

- ・ 令和元年度 名目値：7兆7,911億円（前年度比マイナス成長）
- ・ 令和元年度 実質値：7兆6,419億円（前年度比マイナス成長）

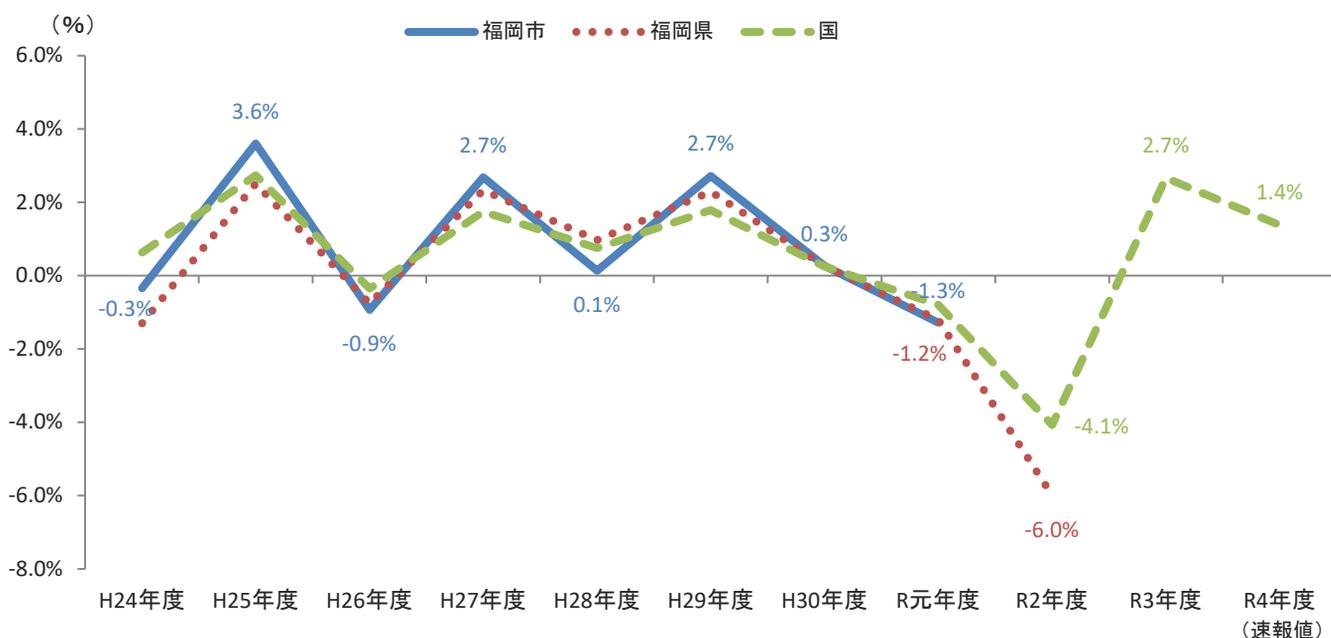
■ 実質経済成長率：マイナス1.3% 【図6】

図5 市内総生産の推移



資料：福岡市「令和元年度 福岡市民経済計算」
 ※実質値は、物価変動の影響を取り除いたもの

図6 実質経済成長率の推移



資料：福岡市「福岡市民経済計算」、福岡県「県民経済計算」、内閣府「国民経済計算」

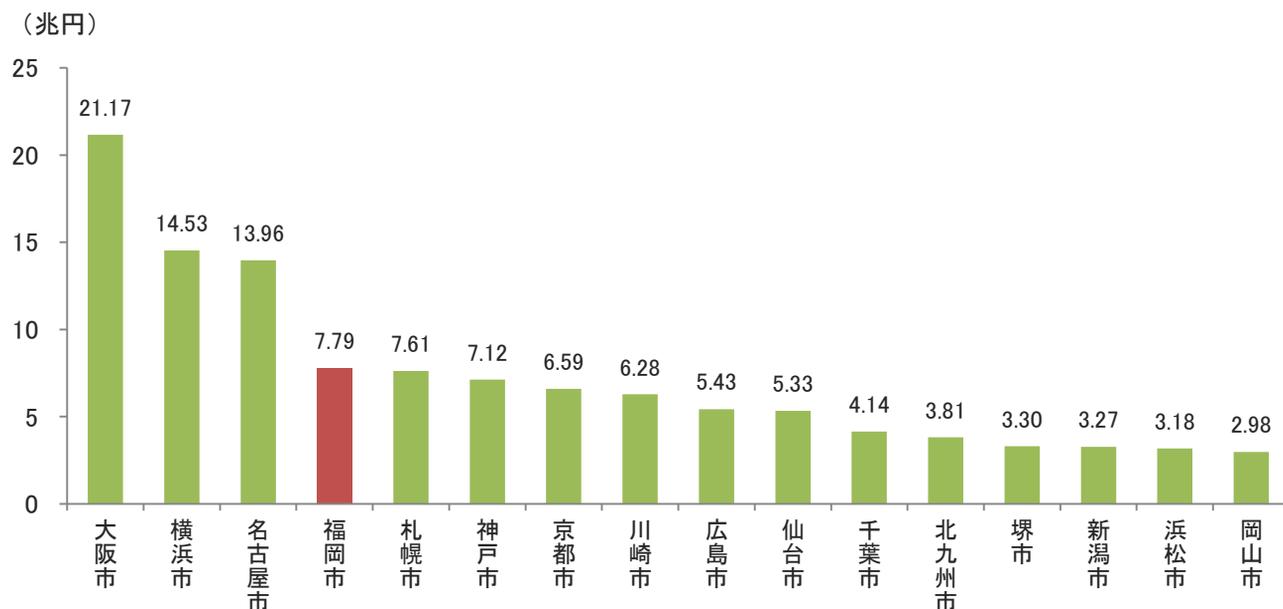
■ 令和元年度 市内総生産（名目）の政令指定都市比較 【図7】

・大阪市、横浜市、名古屋市に次いで4番目の規模

■ 令和元年度の市民1人当たりの市内総生産（名目）の政令指定都市比較 【図8】

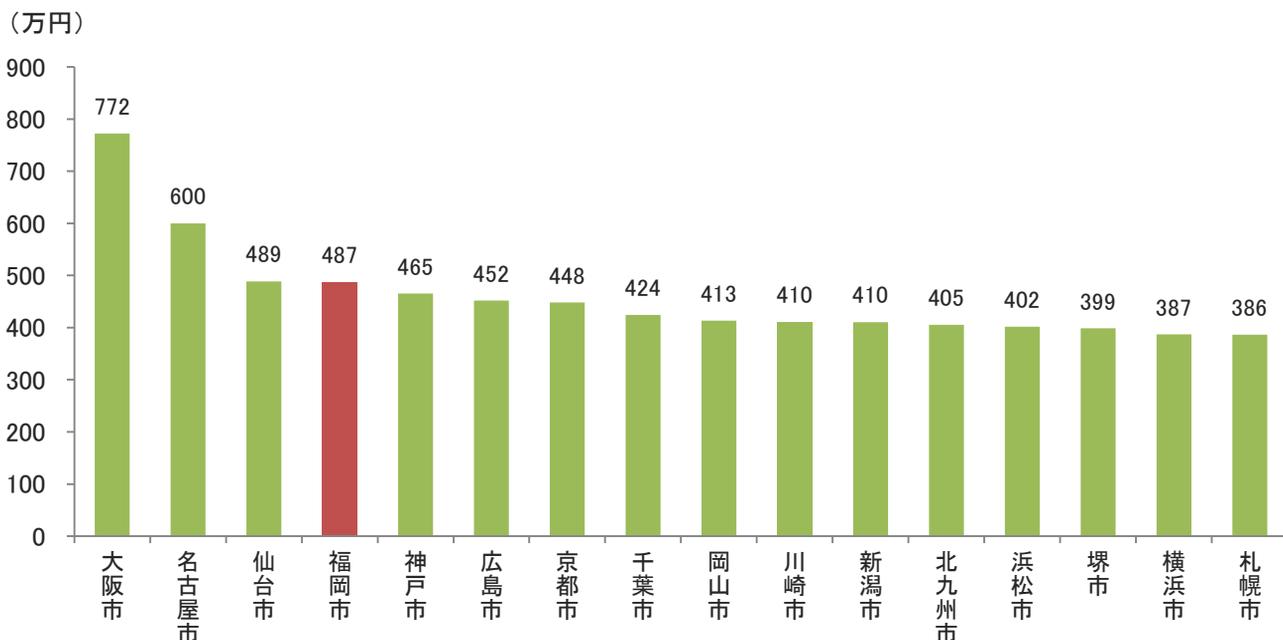
・大阪市、名古屋市、仙台市に次いで4番目の規模

図7 市内総生産（名目）の政令指定都市比較 令和元年度



資料：各市「令和元年度 市民経済計算」
※さいたま市、相模原市、静岡市、熊本市は未集計

図8 市民1人当たりの市内総生産（名目）の政令指定都市比較 令和元年度



資料：各市「令和元年度 市民経済計算」
※さいたま市、相模原市、静岡市、熊本市は未集計

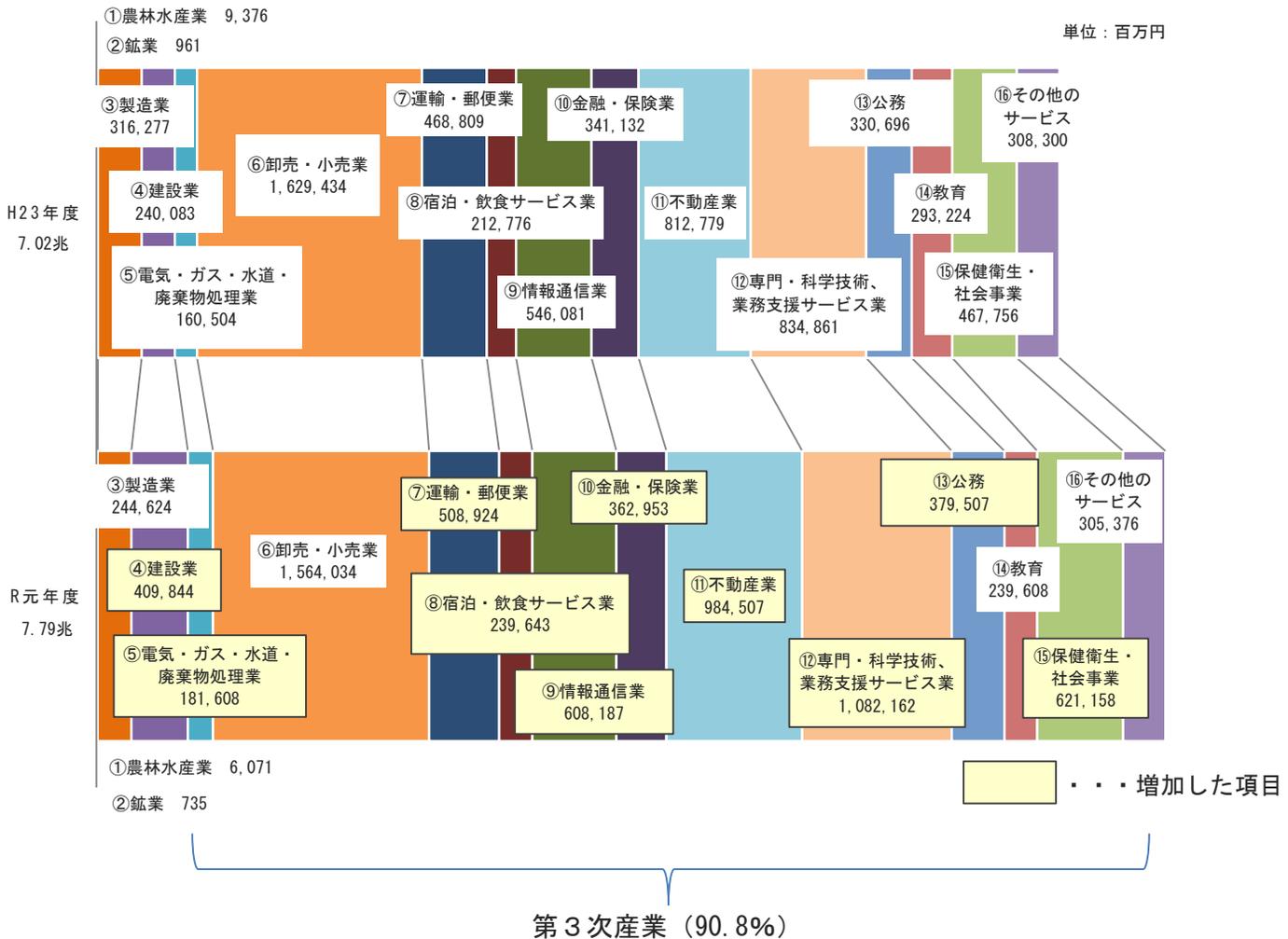
■ 令和元年度 経済活動別市内総生産（名目）【図9】

- ・ 第3次産業が約9割を占める
- ・ 「卸売・小売業」「専門・科学技術、業務支援サービス業」の割合が大きい

■ 平成23年度と令和元年度の比較

- ・ 「専門・科学技術、業務支援サービス業」「不動産業」「建設業」が増加
- ・ 「製造業」「卸売・小売業」「教育」が減少

図9 福岡市の経済活動別市内総生産（名目）



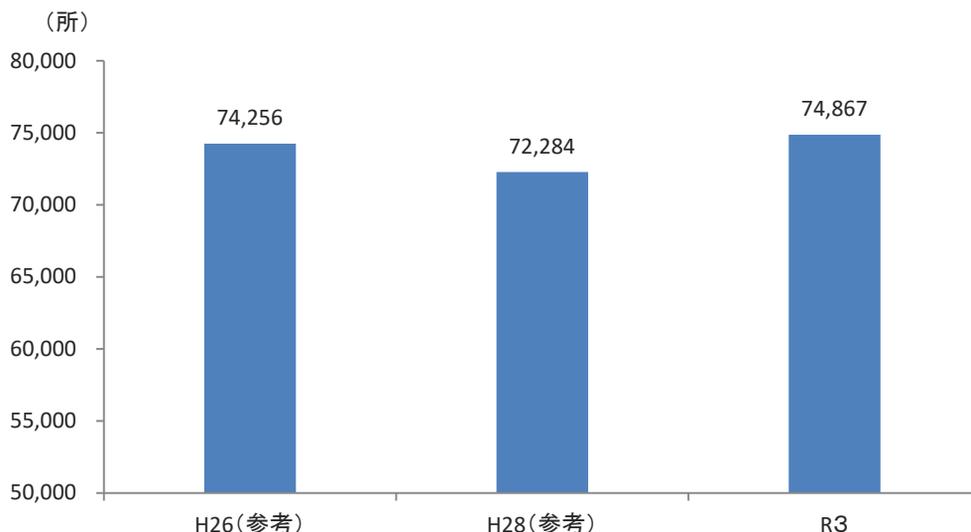
資料：福岡市「福岡市民経済計算」
 ※輸입品に課される税などは省略

(2) 事業所数・従業者数

【事業所数】

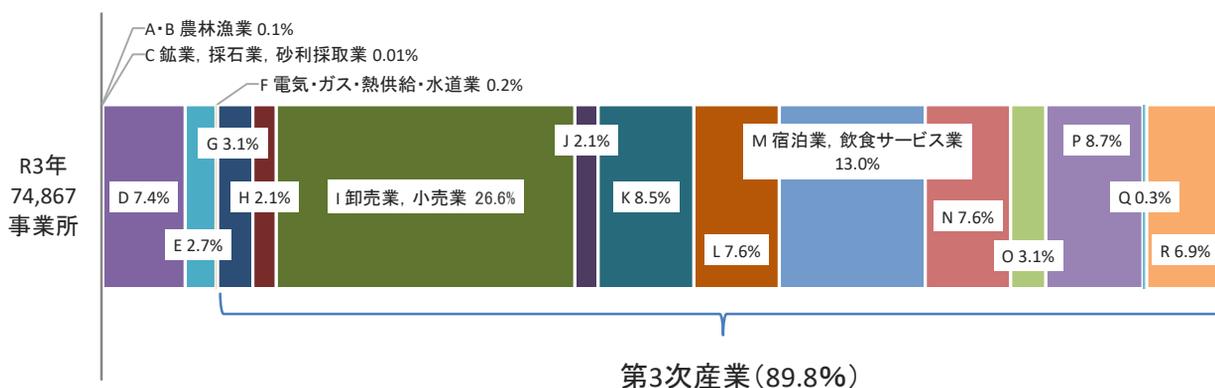
- 令和3年 福岡市の事業所数：74,867事業所 【図10】
- 令和3年 事業所の産業別構成比 【図11】
 - ・ 第3次産業が約9割を占める
 - ・ 「卸売業,小売業」(26.6%) 「宿泊業,飲食サービス業」(13.0%)の割合が大きい

図10 福岡市の事業所数（民営のみ）



資料：総務省「経済センサス-基礎調査」及び総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」
 ※令和3年の「経済センサス-活動調査」は、従来から調査方法が変更されており、
 平成26年及び平成28年の数値は参考値として掲載

図11 福岡市の事業所の産業別構成比（民営のみ）



- A・B 農林漁業
- C 鉱業, 採石業, 砂利採取業
- D 建設業
- E 製造業
- F 電気・ガス・熱供給・水道業
- G 情報通信業
- H 運輸業, 郵便業
- I 卸売業, 小売業
- J 金融業, 保険業
- K 不動産業, 物品賃貸業
- L 学術研究, 専門・技術サービス業
- M 宿泊業, 飲食サービス業
- N 生活関連サービス業, 娯楽業
- O 教育, 学習支援業
- P 医療, 福祉
- Q 複合サービス事業
- R サービス業(他に分類されないもの)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

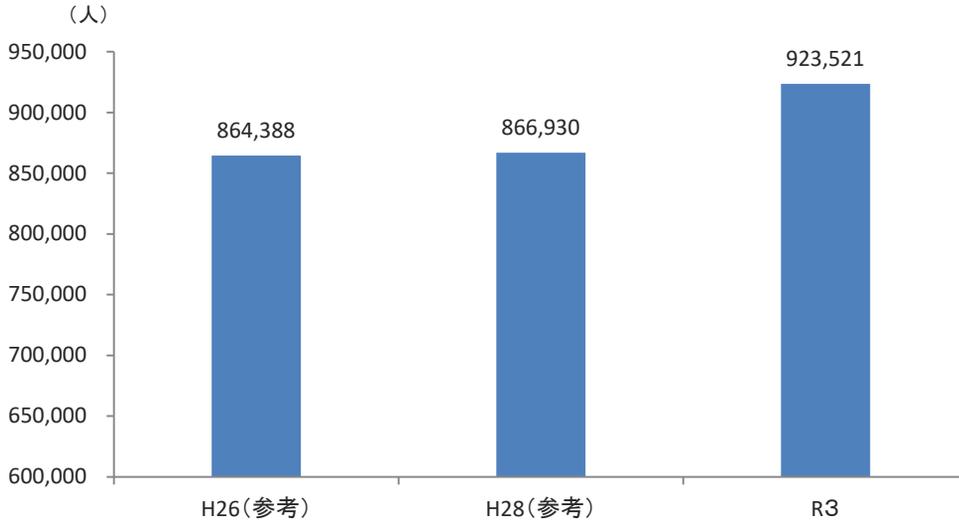
【従業者数】

■ 令和3年 福岡市の従業者数：923,521人 【図12】

■ 令和3年 従業者の産業別構成比 【図13】

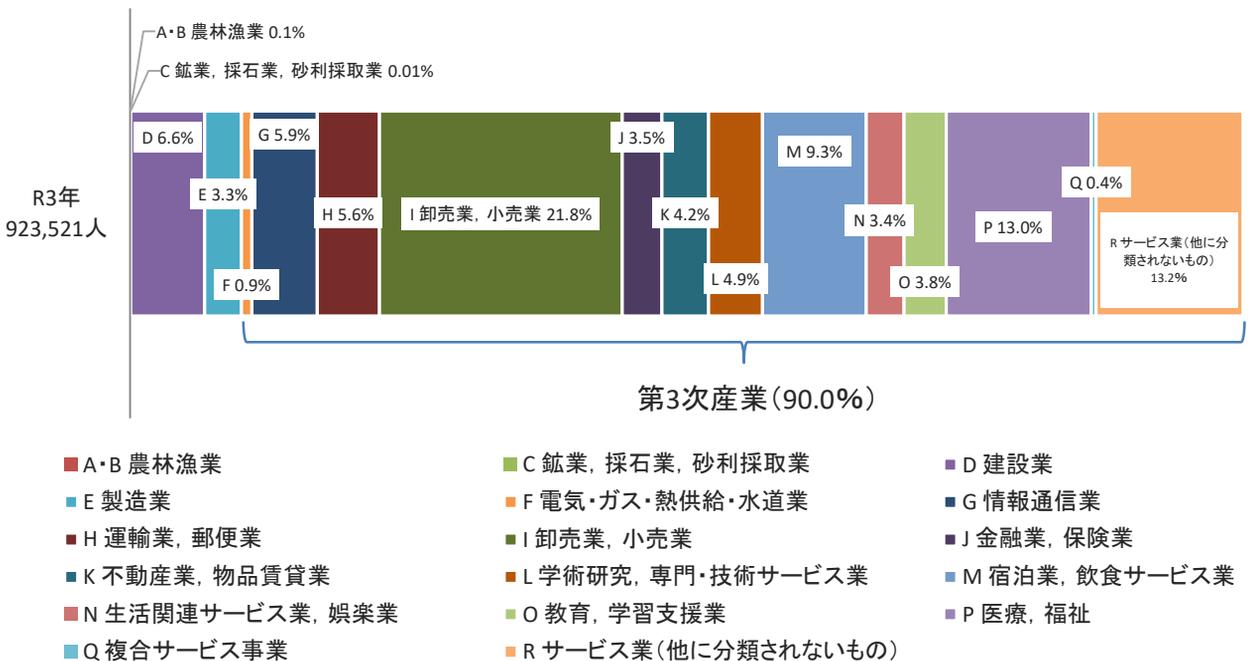
- ・ 第3次産業が約9割を占める
- ・ 「卸売業,小売業」(21.8%) 「サービス業(他に分類されないもの)」(13.2%)の割合が大きい

図12 福岡市の従業者数 (民営のみ)



資料：総務省「経済センサス-基礎調査」及び総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」
 ※令和3年の「経済センサス-活動調査」は、従来から調査方法が変更されており、
 平成26年及び平成28年の数値は参考値として掲載

図13 福岡市の従業者の産業別構成比 (民営のみ)

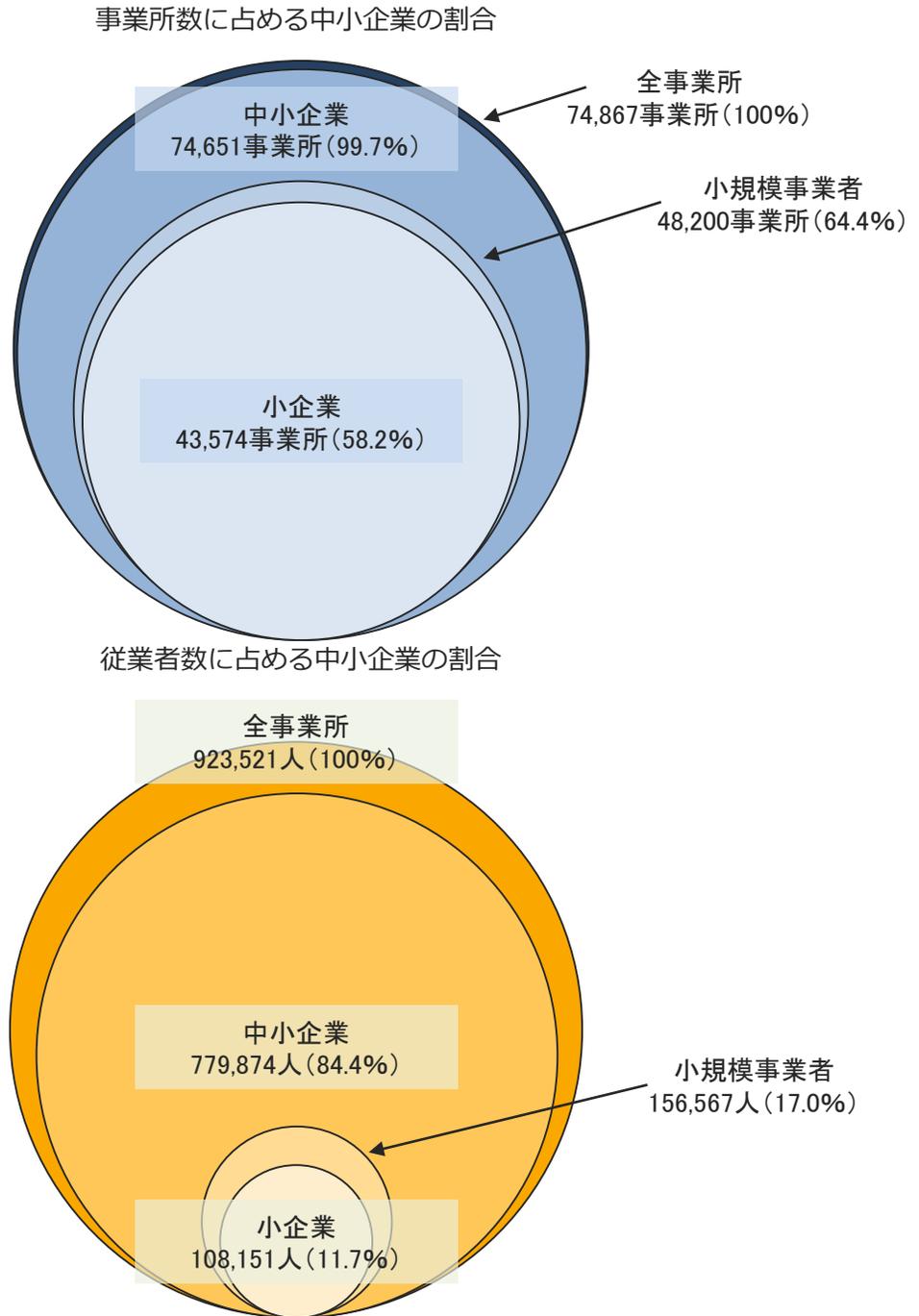


資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

【中小企業の割合】

- 令和3年 市内事業所に占める中小企業の割合 【図14】
 - ・ 事業所数に占める中小企業の割合：99.7%
 - ・ 従業者数に占める中小企業の割合：84.4%

図14 福岡市の事業所数及び従業者数に占める中小企業の割合（民営のみ） 令和3年



※統計の性質上、中小企業、小規模事業者、小企業の定義を下記のとおりとした

- ・ 中小企業：従業者規模300人未満
- ・ 小規模事業者：従業者規模20人（商業・サービス業は5人）以下
- ・ 小企業：従業者規模5人以下

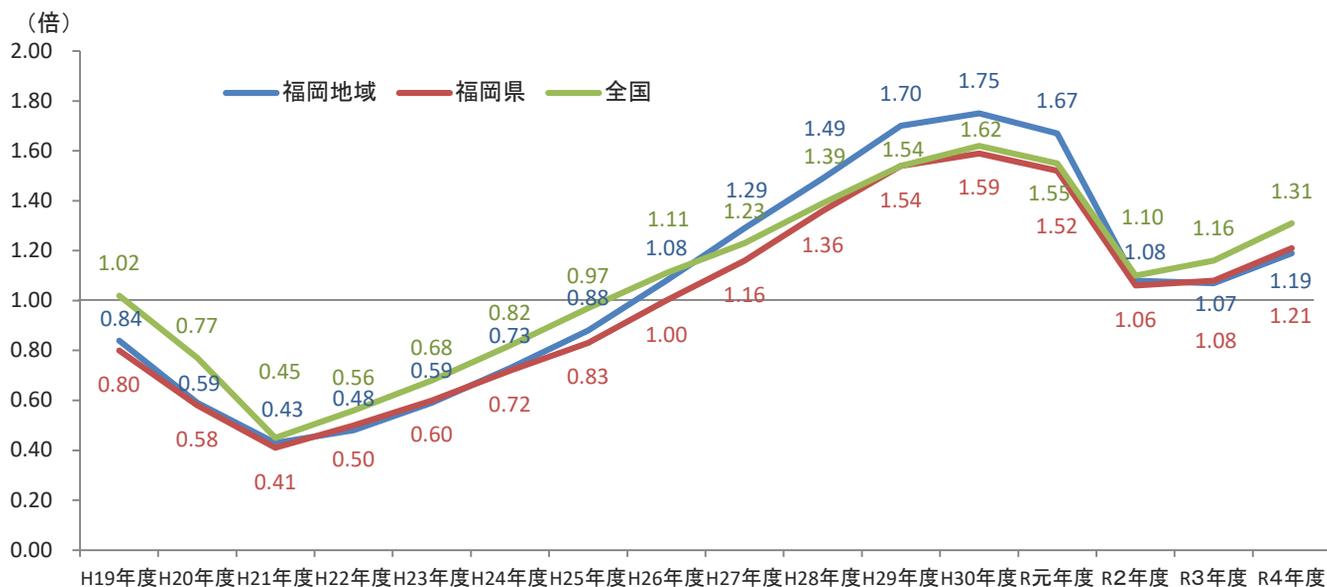
資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

3 各種統計資料

(1) 雇用動向

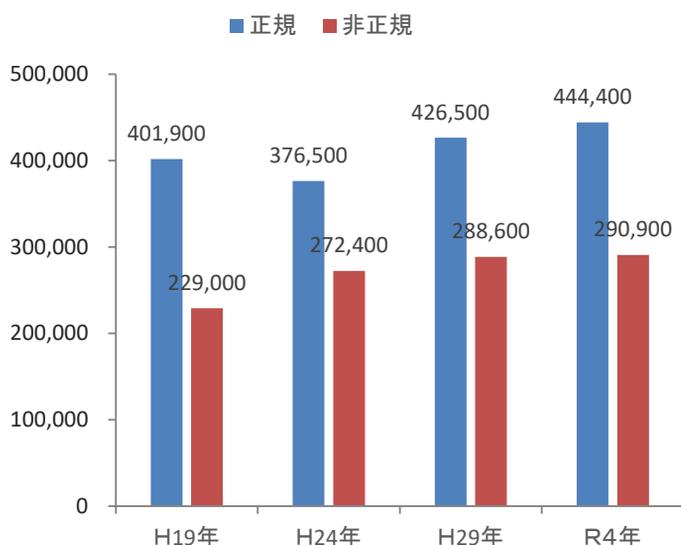
- 福岡地域の有効求人倍率（原数値） 【図15】
 - ・令和4年度：1.19倍（前年度+0.12ポイント）
 - ・平成30年度まで上昇傾向にあったが、その後低下し、令和4年度は再び上昇
- 福岡市の正規・非正規雇用労働者数 【図16】
 - ・令和4年 正規雇用労働者数 444,400人（前回+17,900人）
 - ・令和4年 非正規雇用労働者数 290,900人（前回+2,300人）

図15 有効求人倍率の推移

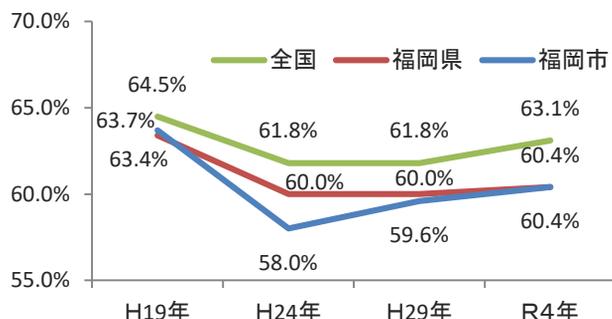


資料：厚生労働省「一般職業紹介状況（職業安定業務統計）」、福岡労働局「雇用失業情勢」

図16 福岡市の正規・非正規雇用別の労働者数の推移



《参考1》労働者の正規雇用者の割合



《参考2》福岡市 正規雇用労働者の数及び割合

		H19年	H24年	H29年	R4年
男性	人数(人)	271,200	243,800	279,000	272,600
	割合	79.4%	72.7%	76.0%	76.1%
女性	人数(人)	130,700	132,800	147,500	171,900
	割合	45.1%	42.4%	42.4%	45.6%
合計	人数(人)	401,900	376,500	426,500	444,400
	割合	63.7%	58.0%	59.6%	60.4%

※自営業主、家族従業者、会社などの役員は含まない

資料：総務省「就業構造基本調査」

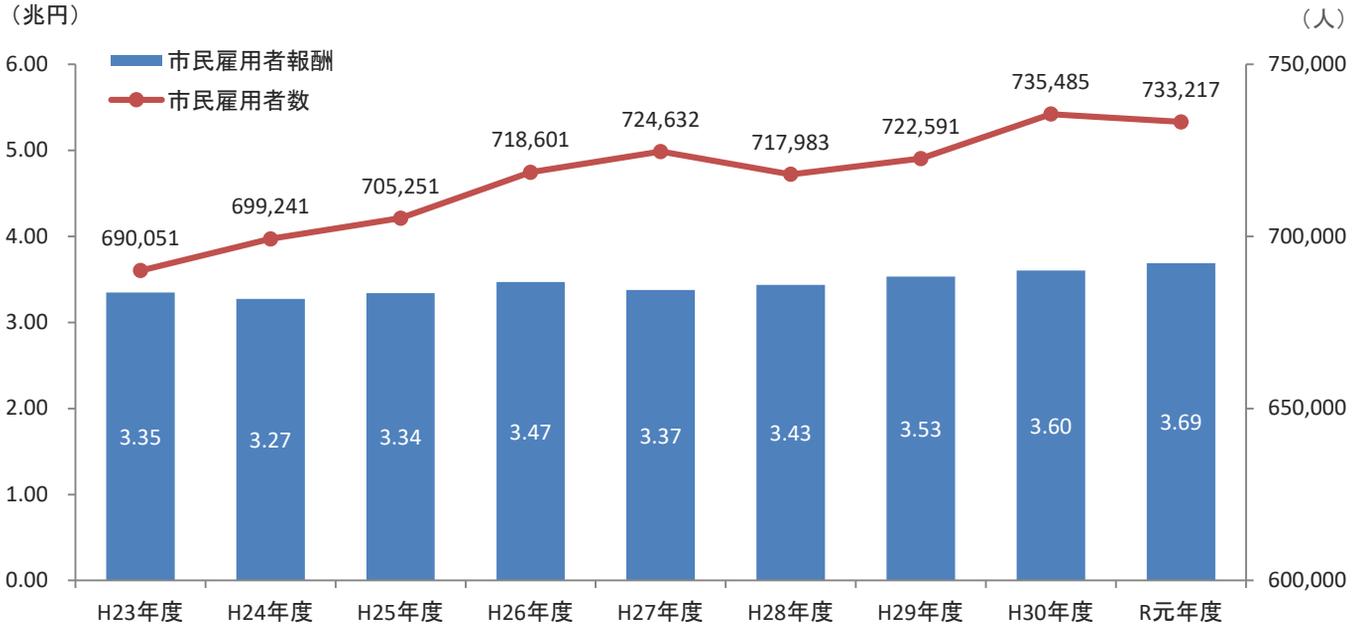
■ 市民雇用者報酬及び市民雇用者数の推移 【図17】

- ・ 令和元年度 市民雇用者報酬：3兆6,890億円（前年度+872億円）
- ・ 令和元年度 市民雇用者数：733,217人（前年度▲2,268人）

■ 市民雇用者1人当たりの市民雇用者報酬の推移 【図18】

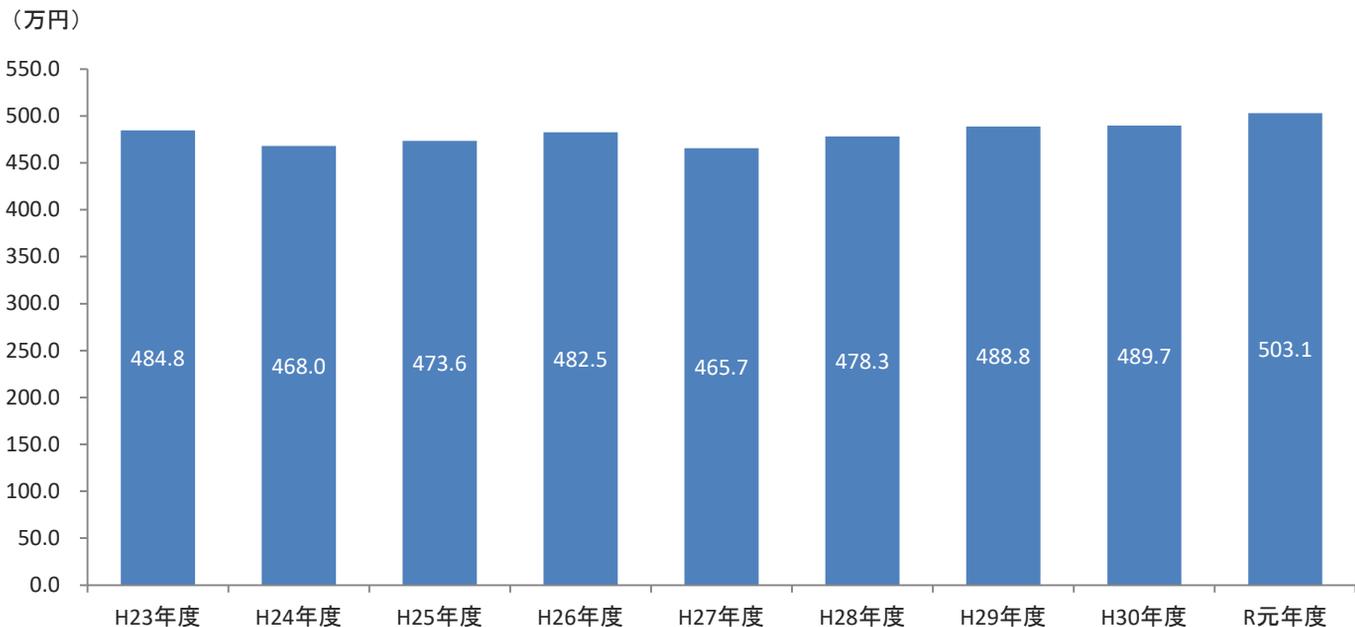
- ・ 令和元年度 市民雇用者報酬：503万1千円（前年度+13万4千円）

図17 市民雇用者報酬及び市民雇用者数の推移



資料：福岡市「福岡市民経済計算」

図18 市民雇用者1人当たりの市民雇用者報酬の推移

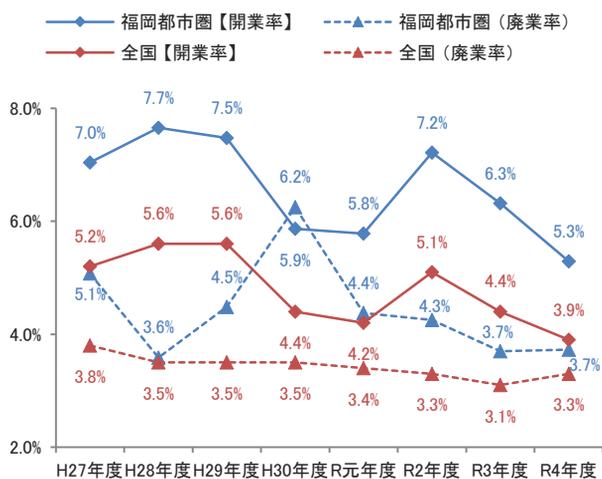


資料：福岡市「福岡市民経済計算」

(2) 開業率・廃業率

- 福岡都市圏の開業率・廃業率 【図19】
- ・ 令和4年度 開業率：5.3%、廃業率：3.7%

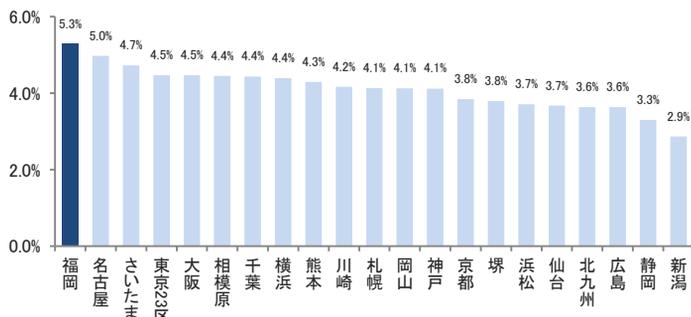
図19 福岡都市圏の開業率・廃業率の推移



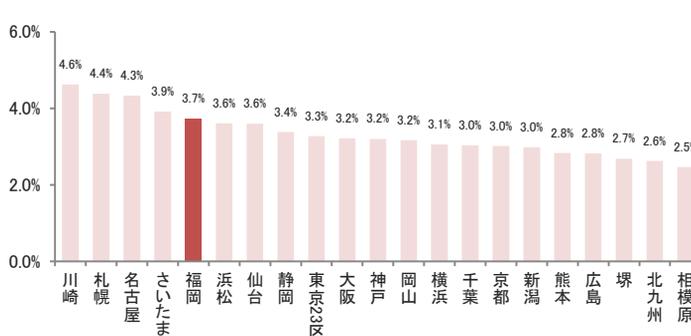
資料：福岡アジア都市研究所

※「雇用保険事業年報」(厚生労働省)における雇用保険適用事業所ベースで算出したもの

《参考》開業率大都市地域比較



《参考》廃業率大都市地域比較



(3) オフィス空室率

- オフィス空室率 【図20】
- ・ 令和5年8月 空室率 (全体平均) : 4.9%
- ・ 令和5年8月 募集賃料 (全体平均) : 14,814円/坪 (1か月あたり)

図20 福岡市内のオフィス空室率の推移



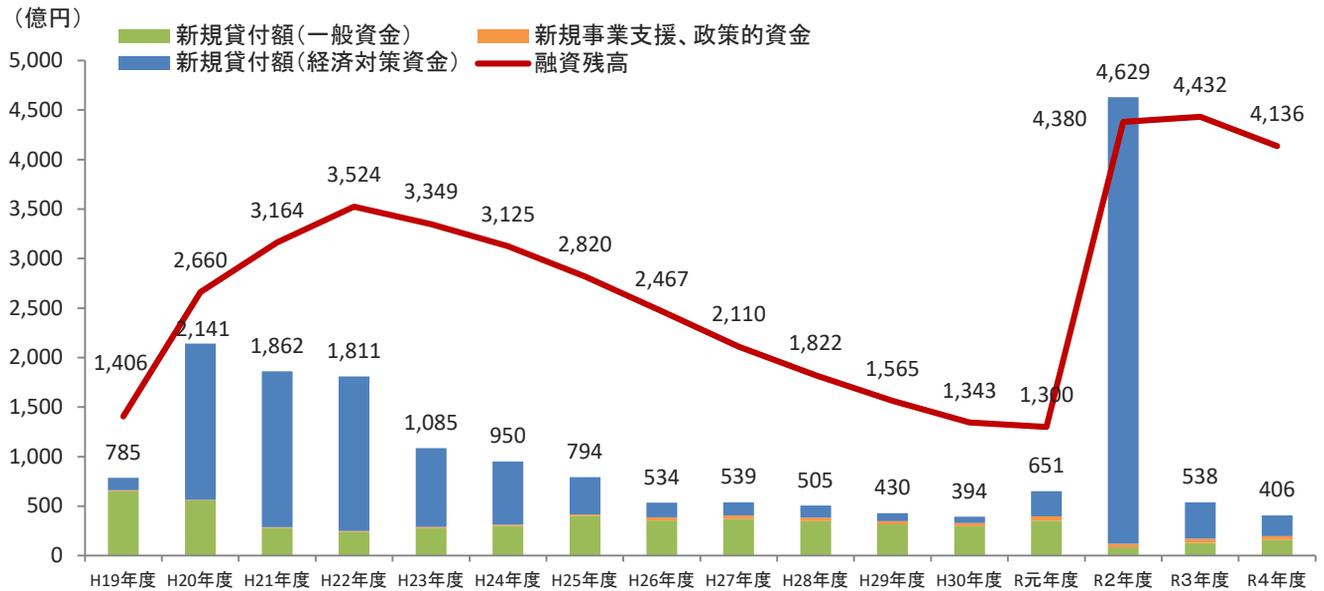
資料：三幸エステート株式会社「オフィスマーケットレポート」

(4) 福岡市商工金融資金

■福岡市商工金融資金 【図21】

- ・令和4年度 新規貸付額：406億円（前年度 ▲132億円）
 - ・令和4年度 融資残高：4,136億円（前年度 ▲296億円）
- ※令和2年度の新規貸付額・融資残高は、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に増加した。

図21 福岡市商工金融資金 新規貸付額及び融資残高の推移



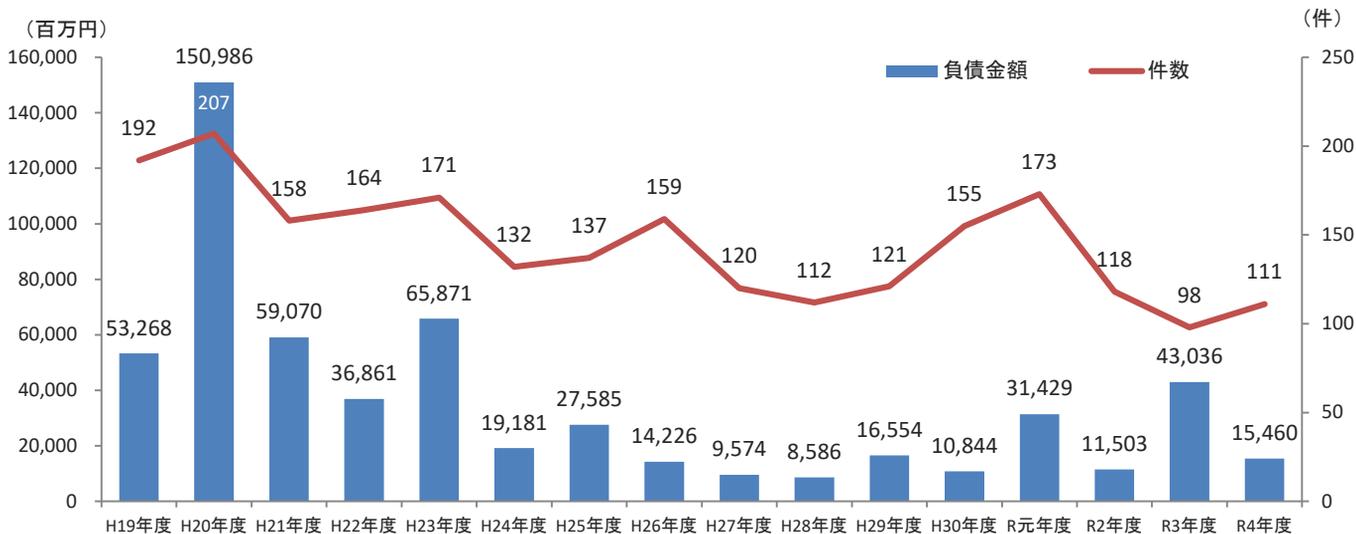
資料：福岡市経済観光文化局

(5) 企業倒産

■福岡市内の倒産件数 【図22】

- ・令和4年度 倒産件数：111件（前年度+13件）
- ・令和4年度 倒産時の負債総額：約155億円（前年度 約▲276億円）

図22 福岡市内の倒産件数の推移



資料：(株)東京商エリサーチ福岡支社 ※倒産した企業のうち、負債総額1,000万円以上のものについて集計

(6) 貿易

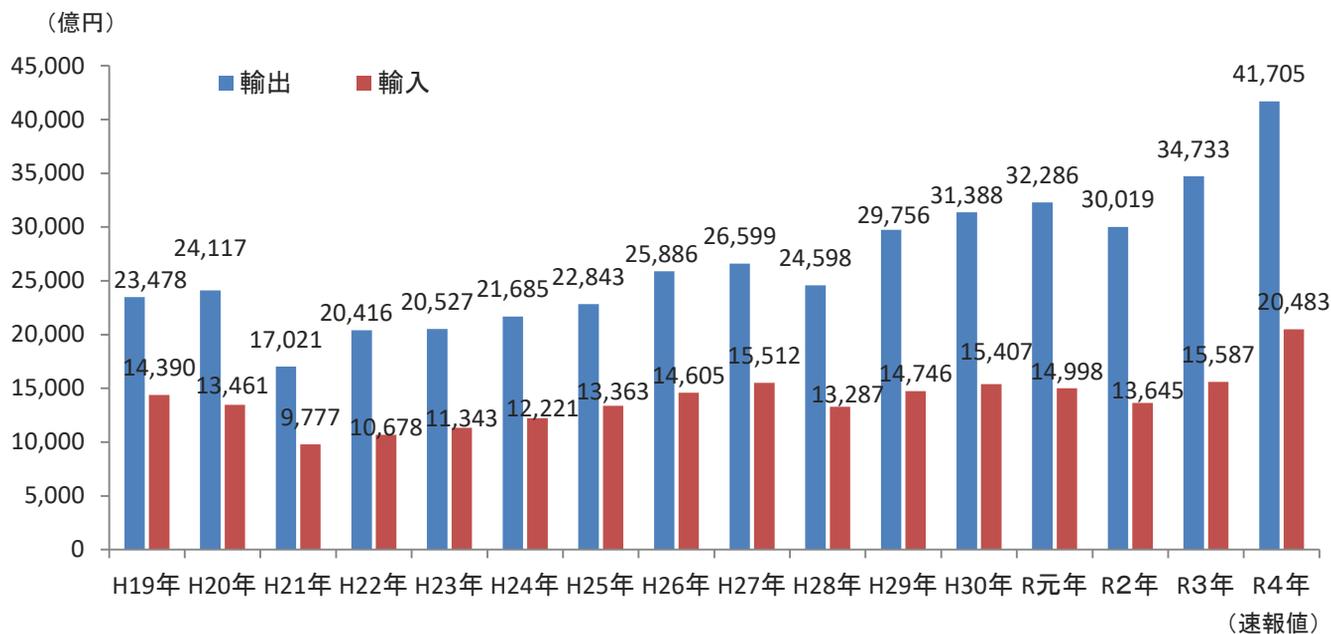
■博多港・福岡空港における貿易額【図23】

- ・令和4年 輸出額：4兆1,705億円（前年+6,972億円）
- ・令和4年 輸入額：2兆 483億円（前年+4,896億円）

■主な貿易相手国・地域【図24】

- ・輸出：中国（29.0%）、韓国（19.4%）、台湾（8.3%）
- ・輸入：中国（26.9%）、台湾（23.0%）、ベトナム（6.8%）

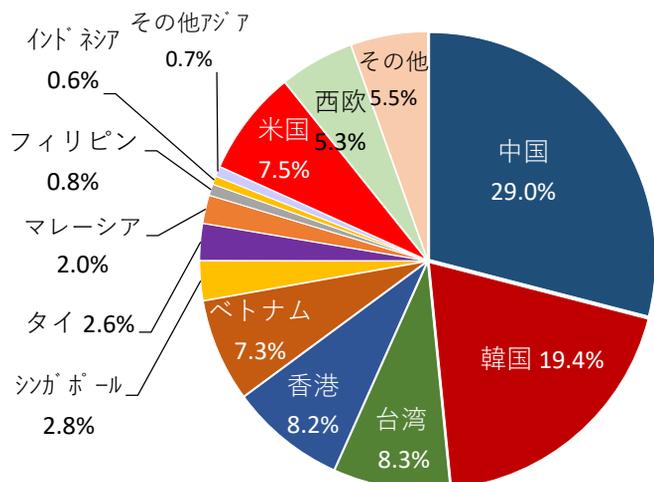
図23 福岡市（博多港・福岡空港）における貿易額の推移



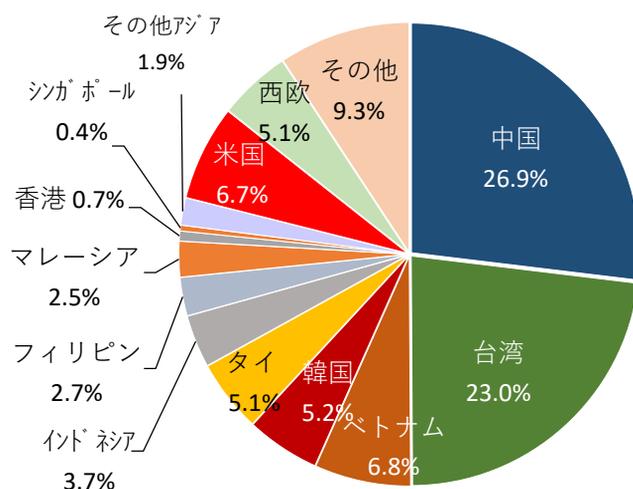
資料:財務省「貿易統計」

図24 福岡市（博多港・福岡空港）における貿易相手国・地域 令和4年（速報値）

《輸出》



《輸入》



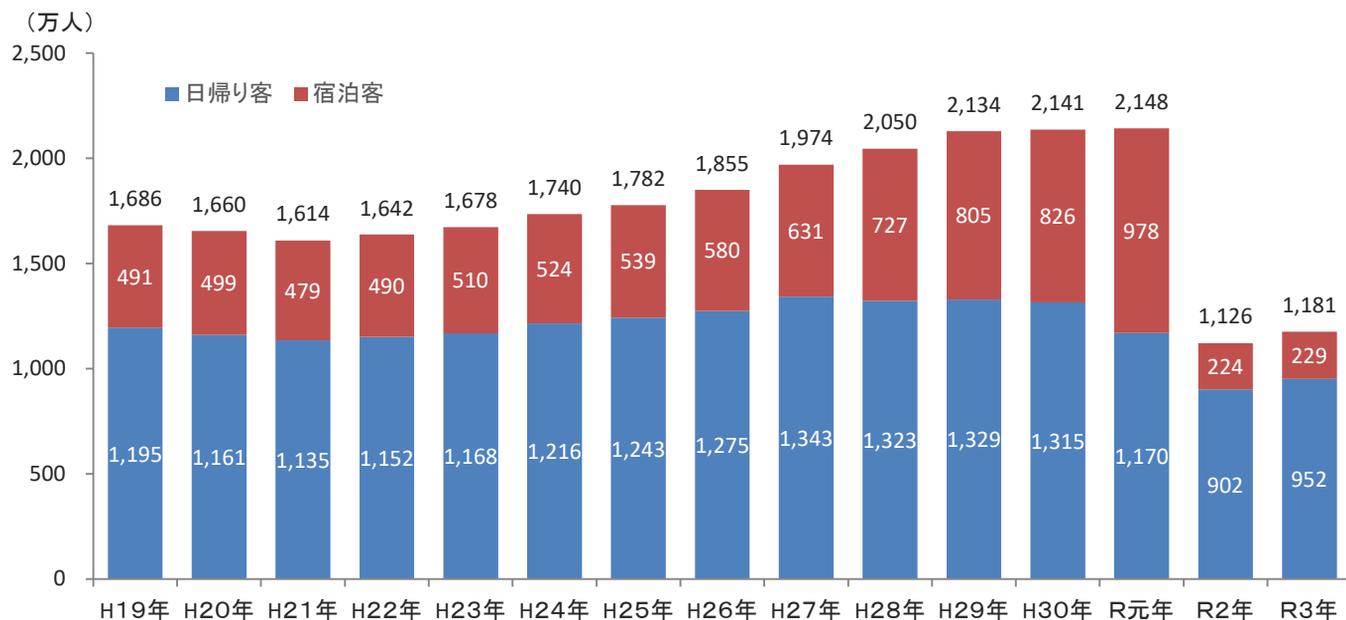
資料:財務省「貿易統計」

(7) 入込観光客数

■入込観光客数（推計）【図25】

- ・令和3年：1,181万人（前年+55万人）
うち宿泊客：229万人（前年+5万人）

図25 福岡市における入込観光客数の推移



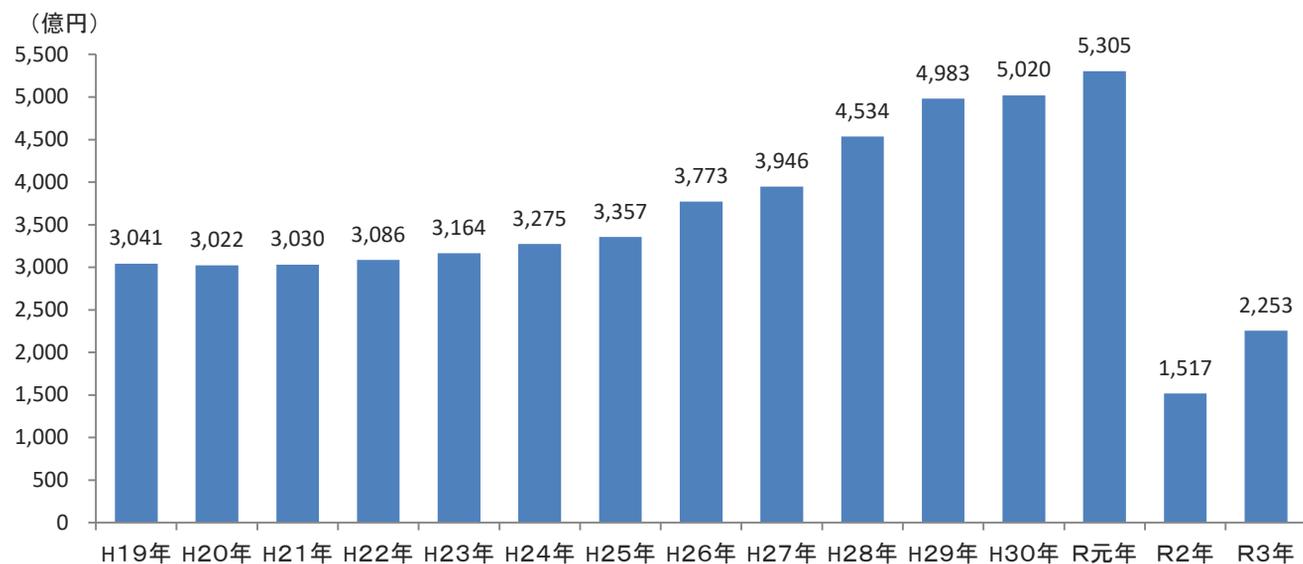
資料：福岡市「福岡市観光統計」

(8) 観光消費額

■福岡市内における観光消費額（推計）【図26】

- ・令和3年：2,253億円（前年+736億円）

図26 福岡市内における観光消費額の推移



資料：福岡市「福岡市観光統計」

(9) 外国人入国者数

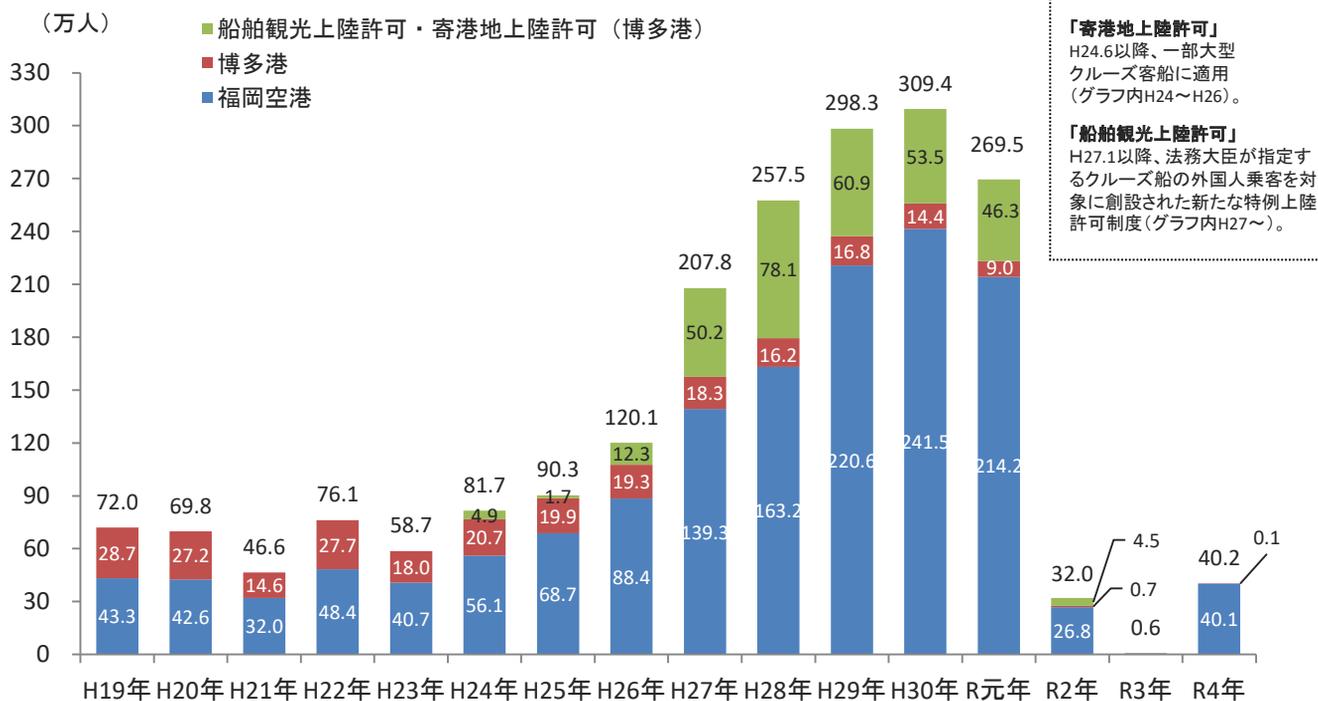
■ 博多港・福岡空港における外国人入国者数 【図27】

・ 令和4年：401,646人（前年+ 39万5,541人）

■ 入国者の国籍・地域別割合 【図28】

・ アジアからの入国者が9割以上を占める

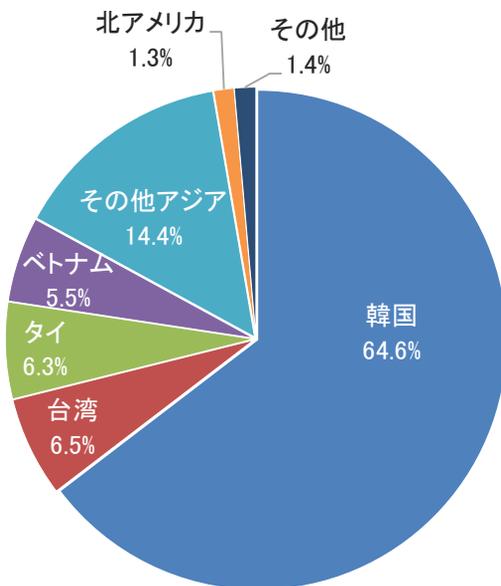
図27 福岡市（博多港・福岡空港）における外国人入国者数の推移



資料：法務省入出国在留管理庁「出入国管理統計」

図28 福岡市における外国人入国者数の国籍・地域別割合 令和4年

《福岡空港・博多港》401,646人



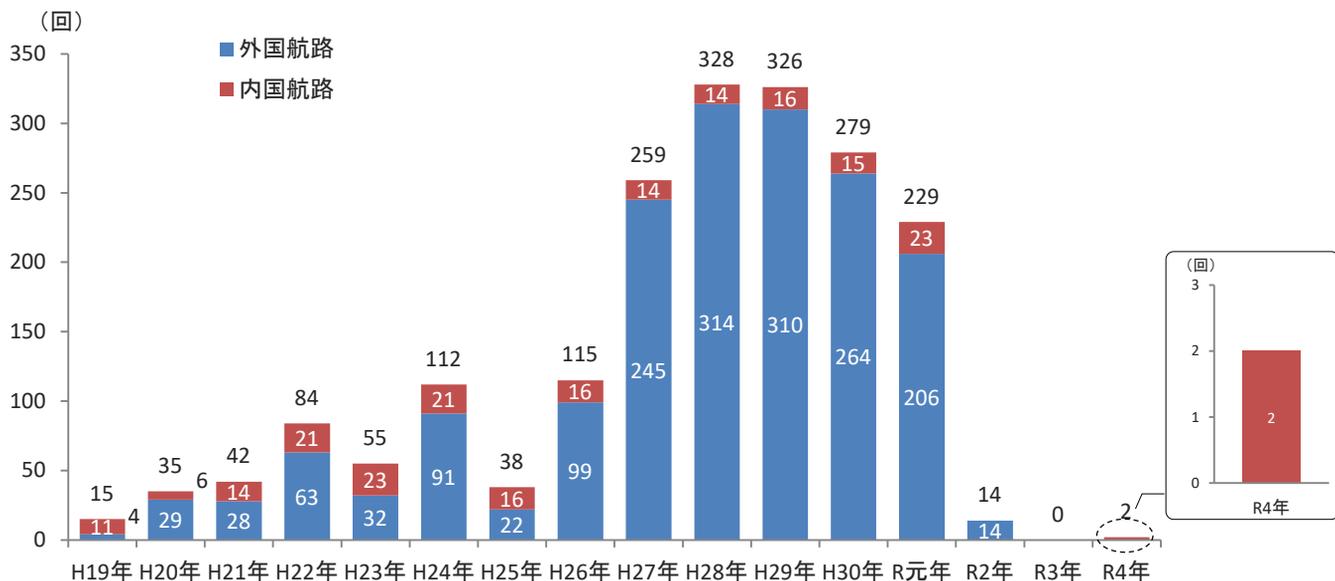
資料：法務省入出国在留管理庁「出入国管理統計」

(10) クルーズ船寄港回数

■ 博多港のクルーズ船寄港回数 【図29】

・令和4年：2回（前年+2回）

図29 博多港のクルーズ船寄港回数



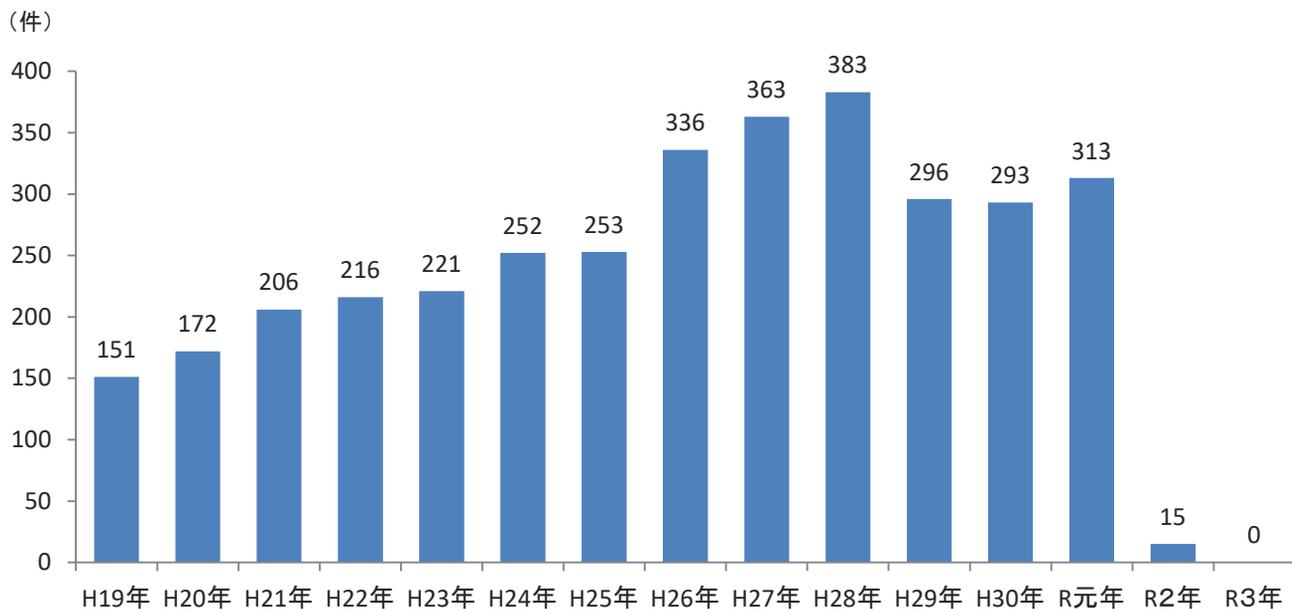
資料:福岡市港湾空港局

(11) 国際会議開催件数

■ 国際会議開催件数 【図30】

・令和3年：0件（前年▲15件）

図30 福岡市における国際会議開催件数の推移



資料:日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」

